

京都大学で最もフレッシュなあなたに
最もフレッシュな科目を



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



統合型複合科目

文系・理系という垣根を越えて
社会の複合的な諸課題に向き合う



履修者が一堂に会する

講義のテーマを題材に議論する

統合型
講義



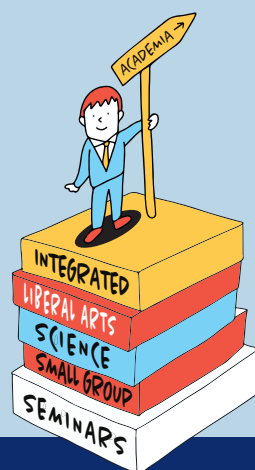
少人数
演習



統合型複合科目とは

学部新入生を主な対象に、社会の複合的な諸課題からテーマを取り上げ、テーマに関連した最先端の研究に取り組む様々な部局の教員の講義・演習を通じて、文系・理系という垣根を越えた広い視野と、正解のない課題に真摯に向き合う研究探求意識を涵養し、大学の学びへの転換を図る授業です。授業の構成は、履修者が一堂に会する講義と、少人数グループに分かれた演習を組み合わせで展開し、少人数演習では時代に応じたアカデミックスキルを実践的に身につける機会もあります。

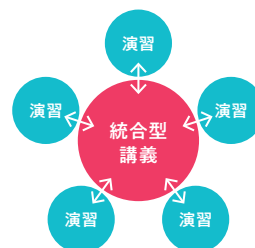
統合型複合科目は、世界に伍する研究大学である本学ならではの科目と言えます。みなさんも、本科目を通じ、ものの見方の多面性を知り目からウロコが落ちるような経験をし、大学で学ぶ魅力・モチベーションを自ら発見しましょう。



授業内容

履修者が一堂に会する講義と、少人数グループに分かれた演習のセット(週2コマ)で行われます。講義では、社会の複合的な諸課題をテーマに、担当コーディネーターが中心となり、最先端の研究に取り組む様々な部局の教員が授業を行う一方、少人数演習では、履修者を少人数グループに分け、講義のテーマを題材に他の学生との協働学習を通じて、自ら問いを立て、調べ、考え、書き、議論します。

詳しくは、入学予定者サイトまたは国際高等教育院のウェブサイトよりシラバスを参照してください。



統合型複合科目開講予定 副題一覧 (2025.3月 現在)

講義および少人数演習で取り上げる社会の複合的な諸課題(テーマ)について次のように大きく分類していますので、科目選択にあたってご参考ください。

※令和7年度前期は「統合科学・少人数演習付(副題)」として開講されます。

分類について	理・理	主たる課題について理系分野の要素が強く、副たる課題についても理系分野の要素が強いと考えられるもの
	文・理	主たる課題について文系分野の要素が強く、副たる課題については理系分野の要素が強いと考えられるもの
	理・文	主たる課題について理系分野の要素が強く、副たる課題については文系分野の要素が強いと考えられるもの
	文・文	主たる課題について文系分野の要素が強く、副たる課題についても文系分野の要素が強いと考えられるもの

統合科学・少人数演習付

数学で見る生命現象

2025・前期 4単位

少人数演習テーマ

データ解析 / 英語文献講読 / 科学コミュニケーション / 数理モデリング

分類:
理・理

大学で学ぶ

2025・前期 4単位

少人数演習テーマ

研究思考による課題解決 / 1回生からの研究デザイン道場 / 知識の修得と活用—そのメカニズムを検証してみよう— / 文系・理系について考える

分類:
文・理

自然災害の科学

2025・前期 4単位

少人数演習テーマ

自然災害と人間・社会:災害を共有し継承する / 身近な気象と気象災害 / 地震と地震防災

分類:
理・文

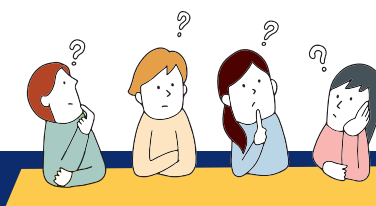
実践的・ 人文社会科学入門

2025・前期 4単位

少人数演習テーマ

社会経済システム論 / 公共政策と人文社会科学 / 文芸批評と人文社会科学

分類:
文・文



履修までの流れ ※詳細は入学予定者サイトをご覧ください。

